

平成30年度の出水の概要

令和元年5月17日



国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
中国地方整備局

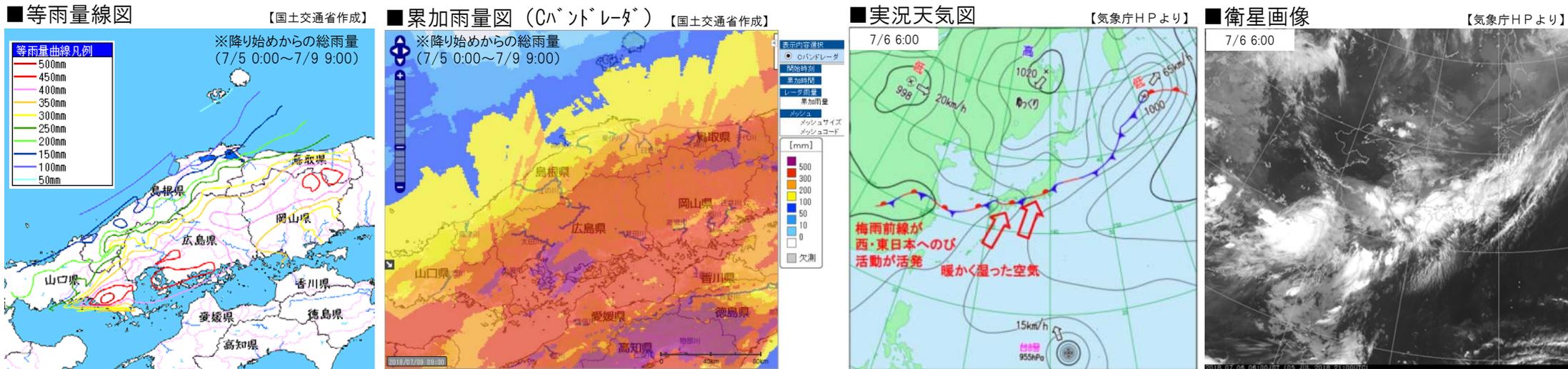
■ 平成30年度7月豪雨 出水概要



国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
中国地方整備局

出水概要

- 7月5日(木)から本州付近に停滞する梅雨前線の活動が活発になり、中国地方では降り始めからの総雨量が450mmを超え、**昭和47年7月豪雨以来の記録的な豪雨**となりました。7月6日(金)には**広島県、岡山県、鳥取県**に大雨特別警報が発表されました。
- 岡山県では、高梁川水系の新見市新見地点、倉敷市倉敷地点等で、**観測史上1位の降水量**(48時間累加雨量)を記録しました。
- 今回の出水では6水系13河川23観測所で「氾濫危険水位」を超過、7水系9河川11観測所で「避難判断水位」を超過、7水系7河川14観測所で「氾濫注意水位」を超過しました。
- また、倉敷市(岡山)を流れる高梁川、福山市(広島)を流れる芦田川、三次市(広島)を流れる江の川など、「氾濫危険水位」を超過した河川のうち、5水系9河川13観測所で**観測史上最高水位**を記録しました。



■観測史上1位を記録した主な雨量観測所

《48時間累加雨量》

- 高梁川水系 新見 (岡山県新見市) : 392.5 mm/48hr
- 倉敷 (岡山県倉敷市) : 260.0 mm/48hr
- 芦田川水系 世羅 (広島県世羅町) : 361.5 mm/48hr
- 江の川水系 庄原 (広島県庄原市) : 381.5 mm/48hr
- 太田川水系 三入 (広島県広島市) : 374.5 mm/48hr

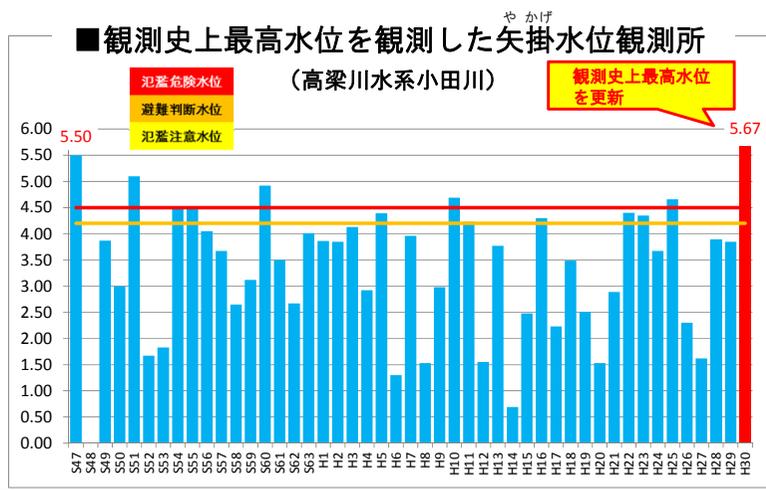
《24時間累加雨量》

- 高梁川水系 新見 (岡山県新見市) : 235.0 mm/24hr
- 芦田川水系 世羅 (広島県世羅町) : 259.0 mm/24hr
- 江の川水系 庄原 (広島県庄原市) : 256.5 mm/24hr
- 太田川水系 三入 (広島県広島市) : 263.5 mm/24hr

■氾濫危険水位を超過した観測所のうち観測史上最高水位を記録した主な水位観測所

江の川水系	川本	14.21m
	尾関	13.40m
吉井川水系	津瀬	10.56m
旭川水系	下牧	9.62m
	原尾島橋	6.94m
高梁川水系	矢掛	5.67m
	酒津	12.36m
	白羽	13.12m
芦田川水系	山手	5.97m

他4観測所



【気象庁HPより (2018. 6. 28~2018. 7. 9) 9:00現在】

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

国管理河川の概況

■ 今回の出水では**6水系13河川23観測所**で「**氾濫危険水位**」を超過、**7水系9河川11観測所**で「**避難判断水位**」を超過し、**25の市町**から避難勧告、避難指示（緊急）が発令されました。
 ■ **高梁川水系小田川**では堤防が決壊し、岡山県倉敷市真備町において大規模な浸水被害が発生するなど、**各地で甚大な被害が発生**しました。

河川出水状況（国管理区間）

氾濫危険水位超過 6水系13河川 23観測所	江の川水系 江の川（川本、谷住郷、川平、都賀、大津、尾関山、粟屋、吉田） 馬洗川（南畑敷） 西城川（三次） 吉井川水系 吉井川（津瀬） 金剛川（尺所） 旭川水系 旭川（下牧、三野） 百間川（原尾島橋） 高梁川水系 高梁川（酒津、日羽） 小田川（矢掛） 芦田川水系 芦田川（山手、矢野原） 高屋川（御幸） 太田川水系 根谷川（新川橋） 三篠川（中深川）
避難判断水位超過 7水系9河川 11観測所	千代川水系 千代川（行徳、用瀬、袋河原） 八束川（片山） 日野川水系 日野川（溝口） 江の川水系 神野瀬川（神野瀬川） 高津川水系 高津川（高角） 吉井川水系 吉井川（御休） 太田川水系 太田川（矢口第一） 古川（古川） 佐波川水系 佐波川（漆尾）
氾濫注意水位超過 7水系7河川 14観測所	天神川水系 天神川（小田、竹田橋） 日野川水系 日野川（車尾） 高津川水系 高津川（神田） 斐伊川水系 斐伊川（木次、新伊萱、灘分） 旭川水系 旭川（相生橋） 太田川水系 太田川（土居、加計、飯室、祇園大橋） 小瀬川水系 小瀬川（小川津、高国橋）

※観測所でのレベル超過

避難指示（緊急）が発令された主な市町村（国管理区間）

- 岡山県 岡山市、総社市、倉敷市、赤磐市 等
- 広島県 府中市、福山市、安芸高田市、三次市 等

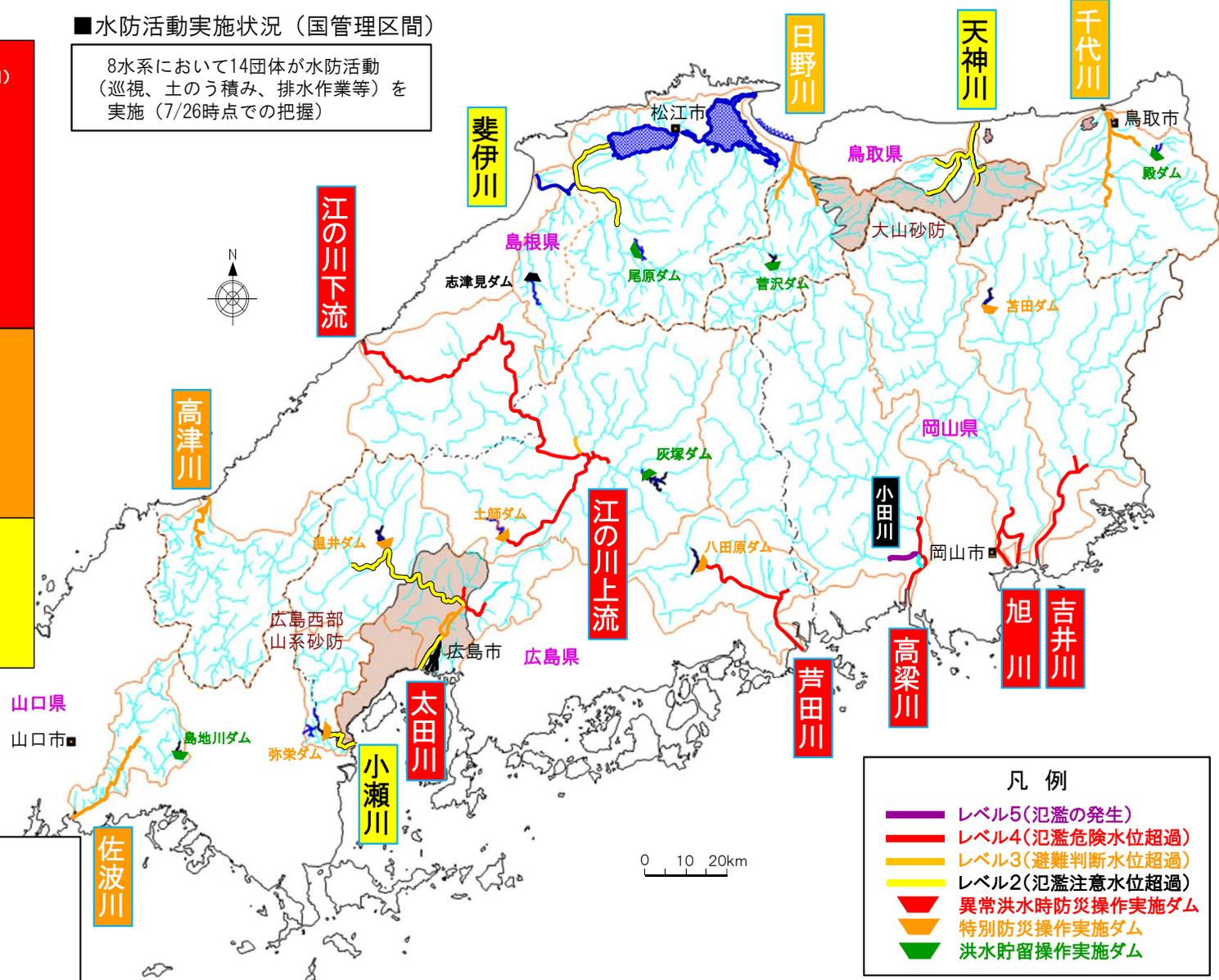
主な一般被害（国管理区間）

★高梁川水系小田川沿川の被害状況（岡山県倉敷市真備町）
 浸水面積※1：7/7AM 約1,200ha、7/9AM 約500ha、
 7/11 宅地・生活道路については概ね解消
 浸水戸数※2：約4,600棟
 避難者数※3：3,675名（倉敷市全体）

※1：国土交通省中国地方整備局調査による推定
 ※2：おかも防災ポータルHP（7/11 8時現在）より浸水戸数の最大
 ※3：倉敷市HP（7/9 8時現在）より避難者数の最大

水防活動実施状況（国管理区間）

8水系において14団体が水防活動（巡視、土のう積み、排水作業等）を実施（7/26時点での把握）



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

主な浸水被害(中国地整管内)

■高梁川水系小田川で堤防が決壊し、甚大な浸水被害が発生したほか、太田川水系三篠川や江の川水系江の川等で溢水等による浸水被害が発生しました。また、芦田川水系芦田川等、管内各地で内水※による浸水被害が発生しました

【溢水】江の川右岸6k200付近(江津市)



★高梁川水系小田川沿川の被害状況
(岡山県倉敷市真備町)
浸水面積：約1,200ha (7/7AM)
浸水戸数：約4,600棟 (7/11 8:00現在)

【堤防決壊】小田川沿川の浸水状況(倉敷市真備町)



【堤防決壊】小田川左岸3k400付近(倉敷市真備町)



- 凡例
- レベル5(氾濫の発生)
 - レベル4(氾濫危険水位超過)
 - レベル3(避難判断水位超過)
 - レベル2(氾濫注意水位超過)
 - 異常洪水時防災操作実施ダム
 - 特別防災操作実施ダム
 - 洪水貯留操作実施ダム

【内水】三篠川右岸4k000付近(広島市安佐北区)



★太田川水系三篠川沿川の被害状況
(広島県広島市安佐北区)
浸水面積：約29ha
浸水戸数：約320戸(内水被害含む)

【内水】芦田川右岸9k400付近(福山市)



★芦田川水系芦田川沿川の被害状況
(広島県福山市、府中市)
浸水面積：約2,050ha(主に内水被害)
浸水戸数：約2,290戸(主に内水被害)
※福山市、府中市(8/6時点)による調査の合算

※内水
河川に排水できずに、堤防より居住地側に湛水した水のこと。

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

■ 平成30年9月台風第24号 出水概要



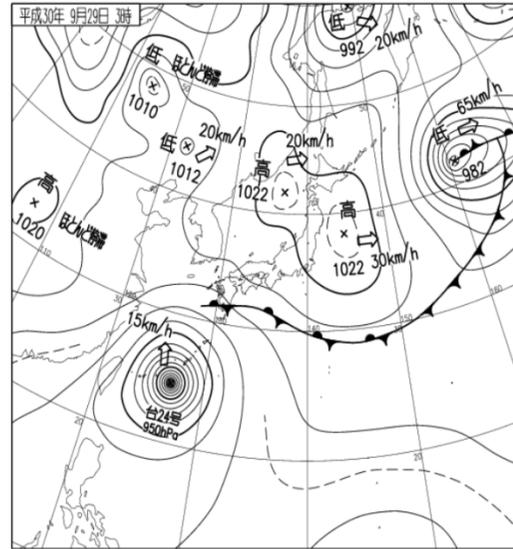
国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
中国地方整備局

平成30年9月台風第24号の出水概要

1. 天気概況

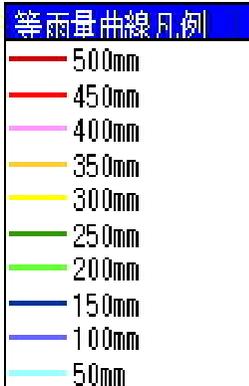
中国地方では、西日本に停滞する前線に向かって、南から流れ込む暖かく湿った空気と上空の寒気の影響で、大気の状態が不安定となり、島根県東部では9月29日から30日にかけて、ところにより激しい雨が降り続いた。

■実況天気図 (気象庁ウェブサイトより)



2. 降雨状況

斐伊川流域では9月29日未明から30日の夜半にかけて断続的に激しい雨が降り、9月29日3時から10月1日2時までの降り始めからの斐伊川流域平均累加雨量が205mmを記録した。



■等雨量曲線図 (国土交通省作成)



累加時刻: 2018/9/29 3:00~10/1 2:00
累加時間: 47時間

3. 出水状況

木次観測所(28.4k) 平常時



9/30 21:00



新伊萱観測所(24.1k) 平常時



9/30 21:00



灘分観測所(4.1k) 平常時



10/1 00:00



おばら ひいかわ ほうすい ■ 尾原ダム及び斐伊川放水路の整備効果

速報

- ・ 斐伊川水系尾原ダムでは、適切な防災操作を行うことで下流の河川に流す水量を最大流入量時で約260m³/s低減し、ダム下流の木次観測所地点で、**ピーク水位を30cm低減させる効果**があったものと推定。
- ・ 斐伊川放水路では、**斐伊川放水路運用開始後、最大の分流量を記録**。(約1,700m³/sのうち、約670m³/sを斐伊川放水路へ分流)
- ・ 斐伊川放水路への分流により、尾原ダムとあわせて、**ピーク水位を灘分地区で116cm、宍道湖で26cm低減したものと推定**。
- ・ **尾原ダムと斐伊川放水路がなければ、灘分地区の水位は氾濫危険水位を10cm超過していたものと推定**。

※「防災操作」とは、大雨などによりダムに流入する洪水の一部を貯水池内に貯め込み、放流量を流入量より小さくしてダム下流の河川に流す操作です。

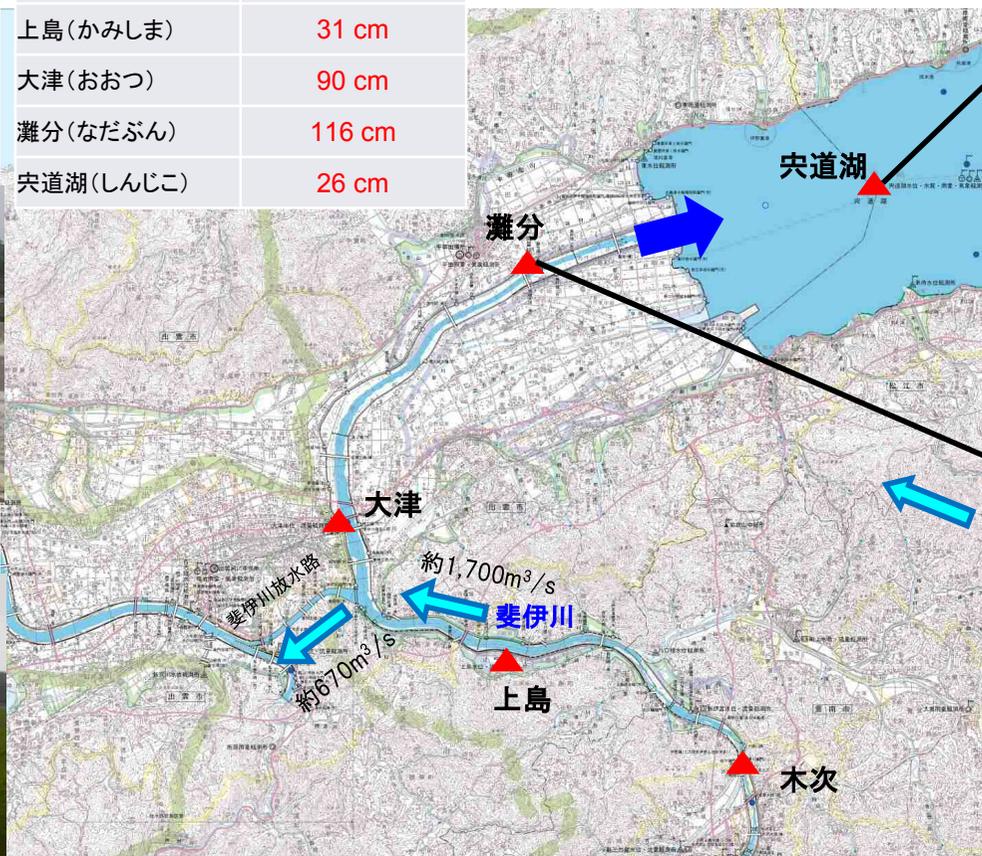
観測所名	ピーク水位低下量
木次(きすき)	30 cm
上島(かみしま)	31 cm
大津(おおつ)	90 cm
灘分(なだぶん)	116 cm
宍道湖(しんじこ)	26 cm

平成30年台風24号による斐伊川放水路分流状況

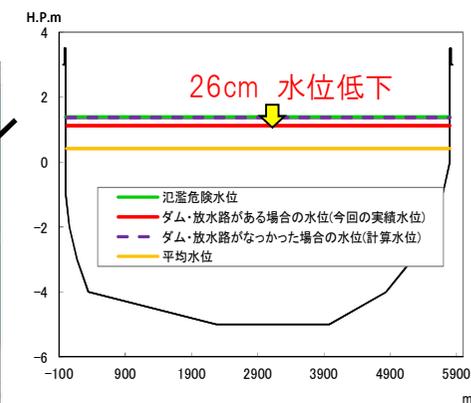
斐伊川放水路分流堰(9/30 15:30)



斐伊川放水路開削部(9/30 15:40)

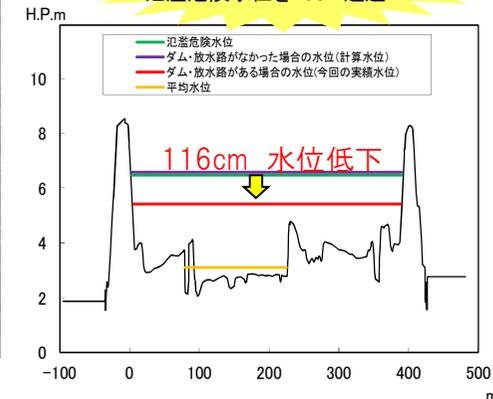


宍道湖



灘分

尾原ダム・斐伊川放水路がなければ、氾濫危険水位を10cm超過



※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。
ダムなし、ダム・放水路なしの水位は推定値です。